

エコけん ニュース

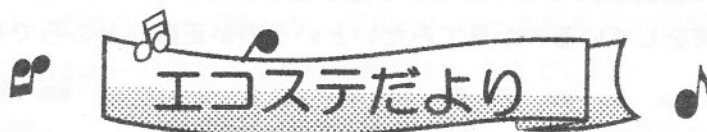
No. 48 2003. 7

連絡先 NPO法人エコけん事務局

☎ 090-6635-9472(昼間) 092-943-0129(夜間) e-mail eco.sta@eagle.ocn.ne.jp

発行責任者 清水佳香

http://www10.ocn.ne.jp/~ecoken/



1Fホール

入館するとまっ先に、目に入ってくるものは、そう、ごみ(がらくた)で作られた夢の世界。とびきりおしゃれ、かといって家には置きたくはない...。ここだから素敵なのよ! そんな展示を目指しています。

私たちは、いったん役目を終えたかに思えるごみ(がらくた)をもう一度見つめ直すところからはじめました。すると、素敵なデザイン・おもしろい形にあふれていることに気づきました。



今、1階ホールには、私たちの心に触れたがらくたを、みなさんにも見つめ直していただきたくて、精一杯、展示しています。ぜひ、のぞいてみてくださいませ。

(ホームページに写真掲載中)

夏休みにアーティストさんを招き、ごみ(がらくた)を使ったオブジェづくりをします。ご参加お待ちしております。



カラス板屋

8月18日 10:00~16:00 1階ホール

講師

小山田 徹



参加費

無料 (詳しくは事務局にお問い合わせ下さい)

カラスが拾ってくるような小さなごみ・がらくた(宝物)...

おでんの種みたいに並べた中から選んで、板に貼って。決め手はあなたのセンス?

さあ、自分だけのオブジェの完成です。

ECOの森ステーション



歯磨きするように分別する



あるTV番組で聞いた言葉です。彼いわく、「分別が歯磨きのように、生活の中の一部になったので、面倒ではない。」のだそうです。インタビューに答えていたのは、若いおしゃれなデザイナー。へえーっと思って、わが家の家族のようすを観察してみました。

わが家のリビングのごみ箱が3種類に分かれて3年あまり。さて、その定着度は...!?

お父さん

個包装のクラッカーを食べた後、ごみ箱の上でパタパタとはたいてから、プラボックスへぽい。基準をほぼ理解済み。



息子



自立が、いまひとつ。「これどこ〜。」と、時々聞いてくる。迷うもとは、プラの汚れをどこまで良しとするか。箱をたたむことを、めんどろに思っているようです。

娘

自分の部屋の分別箱もぼっちり。自分で行き先を決めれるから言う事なし。



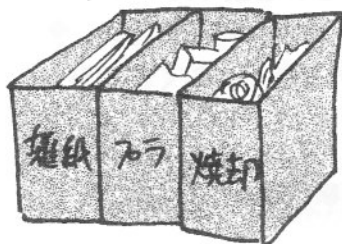
不必要になったモノを、各自が手から離れる時に選ぶスタイルは、わが家ではいつの間にか「習慣」になっていました。

思い返せば歯磨きやあいさつの習慣も、子どもに身につくまでは親の根気が必要でした。しかし、一旦手にした習慣は、あたままえに継続できます。なぜやるのか、どのようにやるのか、が納得できると、新たに獲得する習慣もOKなんだって、改めて思いました。

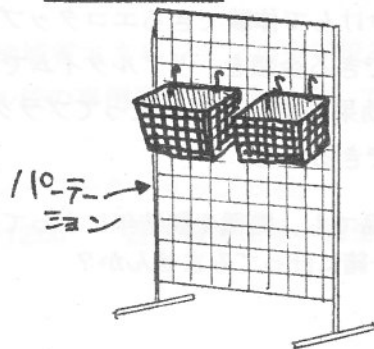
「やりやすさ」の秘訣は自分ちにスタイル分別ボックスにあり。どのタイプがお好みですか？

分別ボックス3パターン (モデルをエコステ2Fに展示しています。)

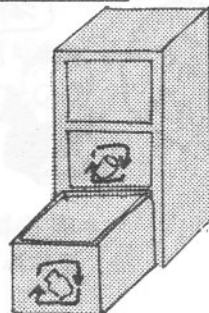
① 並列型



② つるし型



③ タワー型



古賀市

巡回バスツアー



先日、古賀市の巡回バスに乗ってみました。

土・日・休日コースは市役所を正時に出発し、千鳥・青柳・小竹・花鶴方面を回って市役所に戻る40分ほどのルートです。バスは22人乗り（補助席を含む）で、車いす用のスペースも整っています。

乗客のみなさんは、常連らしいご婦人方、グリーンパークをめざす学童保育の子ども達と先生で、運転手さんはユーモアたっぷりの素敵なおじさまでした。



以前省エネについて学習した際、家庭における二酸化炭素排出NO.1は、自家用車の使用であると知り、省エネのためにも健康（体重増加抑制）のためにも、徒歩や自転車、公共交通の利用に努めようと思いました。

今回、始めて巡回バスを体験し、得をした気分です。今まで知らなかった古賀市を発見し、バスの中での知らない人との語らいも愉快でした。運転手さんの「またおいで。」という温かい言葉も頂戴しました。

ルートやバス停の設置場所、市の予算の問題等担当部署のご苦労は多いかと思えます。私たちが自家用車にはない良さのある巡回バスに目を向け、市民生活バスとして応援していきたいと思えます。

※ なお、詳しいルートや時間については、市の総務課にお問い合わせ下さい。

~チョットと節約のススメ~

テレビを観る時、リモコンってホントに便利ですね。手元のスイッチ、ボン！で待ってました、と映像が映し出されます。

でも、ご存じでしたか？電気機器の中には、プラグを抜かない限り、いつも電気代がかかっている製品があるということ...



エコけんで体験できるエコタップは、プラグを抜くだけで節約できる金額を、リアルタイムで実感できるという優れもの。節約効果の高いものに絞ってプラグを抜けば、らくらく節約が実現できるかも。



* 同じような電気製品でも、機種や製造年によって節電金額が違ったりします。夏休みお子さんと一緒に計ってみませんか？

古賀市地域省エネルギービジョン

ワークショップ通信

毎月ポストに入っていた「エコけんニュース」を4月以降も読みたくて、エコロの森にいただきに行ったのが、このワークショップに参加するきっかけでした。

代表の清水さんに勧誘されてその場で申し込みましたが、省エネに関心があるというよりは、エコけんが何をしているのか見てみたいというのが正直なところでした。

当日、軽い気持ちで会場に入ると、スクール形式の座席と市長のあいさつ…。座談会のようなものを想像していた私は、ちょっと戸惑いましたが、それをつかの間、清水さんの親しみやすい雰囲気とざっくばらんなお話。その後、丸く座っての参加者の自己紹介（ニンジンがマイク！）で、肩の力が抜けました。



<WSのようす>



次に、グループに分かれて「どういう行動が省エネになるのか」のブレインストーミングをし、それをまとめて発表したのですが、思いつくままに書きながら、「自分は実践できてないなあ」と、現実との違いに恥ずかしくなりました。でも、私のように頭ではわかっているもなかなか行動に移せない人は多いだろうから、そういう立場から省エネを考えるというのも必要なのかなと思います。

これからどんなことをやっていくのか、楽しみです。

M. N.

～事務局より～

- ❖ 7月30日（水）古賀市地域省エネビジョン小中学校省エネ学習育成ワークショップを行います。省エネモデル校の事例発表なども予定しています。
- ❖ 古賀市地域省エネビジョン・ワークショップ日程。
第2回 8/21(木)10:00～12:00 古賀清掃工場 再生展示棟2F 研修室